

よりよい衣生活を目指して ～グリーンコンシューマーになろう～

本題材で育成する資質・能力

コミュニケーションを行う力

- 1 題材 私たちの衣生活と住生活「よりよい衣生活を目指して」 東京書籍
- 2 学年・学級 第2学年2組 39名（男子20名 女子19名 計39名）
- 3 題材の目標と題材設定の理由

題材の目標

○環境や資源に配慮した衣生活の工夫を考えて実践することができる。

【工夫し創造する能力】

題材観

本題材は、中学校学習指導要領技術・家庭編（家庭分野）の「B衣食住の生活」の衣生活の（5）ア「製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできること。」、イ「資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。」にあたる。内容の取扱いは、「キ（5）のアについては、衣服等の再利用の方法についても触れること。」となっており、持続可能な社会の構築の視点を持って、資源や環境に配慮することに関する課題を設定し、解決方法を探る実践的な態度を育てる題材であると考えられる。

題材の構成は、課題設定、情報収集、整理・分析・まとめ・創造・表現の流れで、環境や資源を考えた衣生活の工夫について、調べたり話し合ったりする活動を通して、適切な解決方法を選択できる力を育てることのできる題材である。

また、よりよい衣生活を目指して課題発見・解決学習したことを生かして、製作を行い、成就感を味わうとともに、自分や家族の生活を豊かになる実感できる題材でもある。

生徒観

生徒に本題材に関するアンケートを実施したところ、「一人で洗濯から収納までやったことがある。」と答えた生徒は0％で、「しみ抜きをやったことがある。」と答えた生徒は5％で、「自分の衣類のすべての把握ができています。」と答えた生徒は49％であり、自立した衣生活ができていない生徒は、あまりいない状況である。また、「3R活動を知っている。」と答えた生徒は41％であり、被服に関する知識や技能がまだ十分に身に付いていない現状を配慮し、これらの課題に対して指導においては、基礎・基本をしっかりとっておさえ衣生活の自立に向けて進める必要がある。

ジグソー学習では、一人一人の役割があり、責任を持って行い、自己肯定感を高めながら、生徒が円滑にコミュニケーションを行う力を育てていきたい。

指導観

衣生活の手入れに関する既習事項と関連付けながら、持続可能な社会の実現に向けて、環境や資源に配慮した生活を実践できる力を育てることをねらいとして、課題発見・解決学習を進める。

その進め方としては、生徒の主体的な学びとなるようにジグソー学習を活用する。それぞれが担当課題の解決方法を調べたり、交流したりして、責任を持って学んだことを班員に伝え、自分が必要とされる経験を通して、自己肯定感を育てる。また、協同的な学習を通して、他者とコミュニケーションを図りながら、互いに承認し合い、それぞれが必要とされる存在となって意欲的に学習を進めることができる。

そして、ジグソー学習は、自己決定の場を作り、自己存在感を高め、共感的人間関係を育成するなど生徒指導の三機能を生かした指導ができると考える。

指導の工夫としては、ロジックツリーの思考ツールを使って、課題解決の答えを整理して理解し、実践しやすいように表現させる。

生徒が興味・関心を高め、積極的な活動ができるように、十分な資料提供の準備を行い、まとめのワークシートの工夫をしながら、生活で実践できる力を育てていきたい。

4 本題材で身に付けたい資質・能力

○課題解決に向けての様々な方法を交流し、自分の見方・考え方を広げて生活における実践力を高める。
【コミュニケーションを行う力】

5 題材の評価規準

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
衣生活の工夫について関心を持ち、布を用いた物の製作に取り組み、生活を豊かにするために実践しようとしている。	衣生活の関する課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	布を用いた物の製作や衣生活の工夫に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	衣生活の工夫に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。

6 題材の指導計画

時間	1	2 (本時)	3・4	5
題材	よりよい衣生活をめざして ～グリーンコンシューマーになろう～			
資質・能力	<p>○課題解決に向けての様々な方法を調べたり、話し合ったりして交流し、自分の見方・考え方を広げ、製作を通して実践力を高める。</p> <p style="text-align: right;">【コミュニケーションを行う力】</p>			
学習過程	<p>課題設定</p> <p>日本では、一人年10kgの衣服を購入し、9kgを廃棄している。この課題の解決を考えよう。</p> <p>3R活動を理解する</p>	<p>衣生活の活動別に環境や資源に配慮した工夫を考えよう。</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <p>まとめ</p>	<p>これまでの学習を生かして、資源や環境に配慮した小物の製作をしよう。</p> <p>まとめ・創造・表現</p>	<p>単元の振り返り</p>
生徒の活動	<p>衣生活の環境問題の把握</p> <p>衣生活の3Rを考える</p>	<p>衣生活の活動別に工夫できることを見つける。(エキスパート活動、ジグソー活動、クロストーク)</p>	<p>余り布で小物の製作</p>	<p>まとめ (評価・改善)</p>
関心・態度	<p>・衣生活に関する環境問題に関心を高める。</p>			
工・創		<p>・活動別に環境や資源を配慮した工夫を考える。</p>		
技能			<p>・製作を通して技能を身につける。</p>	<p>・環境や資源を考えてよりよい衣生活を実践できる知識と技能を身につける。</p>
知・理	<p>・衣生活の3R活動を理解する。</p>			
主体的な学びを創造するための指導のポイント	<p>○資料をもとに、驚きや発見を抱くような課題を設定し、衣生活の環境問題について関心を高めさせます。</p> <p>○3R活動の例や絵を示しながらもたせます。</p>	<p>○衣生活の活動別によりよい解決方法や工夫を模索し、整理・分析して自ら答えを見出させるように進めます。</p> <p>○ジグソー学習では、責任を持って調べたことを伝える力、班員はしっかり聞こうとする姿勢を育て、一人一人が必要とされる自己肯定感を育てます。</p> <p>○ロジックツリーを用いて、課題の整理・分析を行い、よりよい解決方法がはっきりとわかるように表現させます。</p>	<p>○課題発見解決学習を通して得た知識を生かして、実際に製作を通して実践できる力に育てます。</p>	<p>○振り返りツールを用いて、できたこと、分かったこと、生活の中で実践できることをまとめ、自己の変容や成果を実感させます。</p>



7 本時の学習(4時間目)

(1) 本時の目標

衣生活の活動別に、環境や資源に配慮した工夫を考える。

【思考・判断・表現】

(2) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意点(◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への手立て)	評価規準 (評価方法)
導入	1 前時までの学習の流れを確認する。 2 本時のめあてを確認する。	◇衣生活の3Rの意味を振り返らせる。 ◇自分たちで話し合ったり、調べたりしながら課題を解決していく学習であることを理解させる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>パフォーマンス課題 日本では一人年10kgの衣服を購入し、9kgを廃棄していると言われている。この解決方法を考えよう。</p> </div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>目標 衣生活の活動別に、環境や資源に配慮した工夫を考える。</p> </div>			
展開	3 ジグソー学習の進め方を確認する。 4 エキスパート活動をする。 (活動別…生産, 入手, 着用, 手入れ, 再使用) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px; width: fit-content;">言語活動の充実</div> 5 ジグソー活動をする。	◇グループ内で学習課題を分割し、同じ学習課題を担当したもの同士で調査し、再びもとのグループに戻って、お互いに報告や発表し合う学習形態であることを理解させる。 ◆活動の流れが分かるように図で示す。 ◇エキスパート活動の役割を自覚させ、後で伝えることができるように担当課題に責任持って取り組ませる。 ◆生徒の考えが行き詰った場合は、ヒントやキーワードの提示を行う。 ◇それぞれ調べたことを発表し合い、知識を組み合わせ、課題の解決の答えを導き出すようにする。	○積極的にエキスパート活動やジグソー活動に取り組んでいる。(行動観察) ○ロジックツリーを用いて、課題の整理・分析を行い、よりよい解決方法を考えている。(ワークシート)
まとめ	7 授業を振り返り、本時のまとめと自己評価を記入する。	◇ロジックツリーでまとめ、本時の成果を評価し、学んだことをまとめさせる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生徒のまとめの例</p> <p>私たちができることとして、入手の段階では持っている衣服を把握して計画をたてること、手入れの段階では洗濯やしみ抜きを正しく行うこと、再使用の段階ではリサイクルショップに出すことなど、これから取り組みたいと思いました。</p> </div>			

8 本時の板書計画

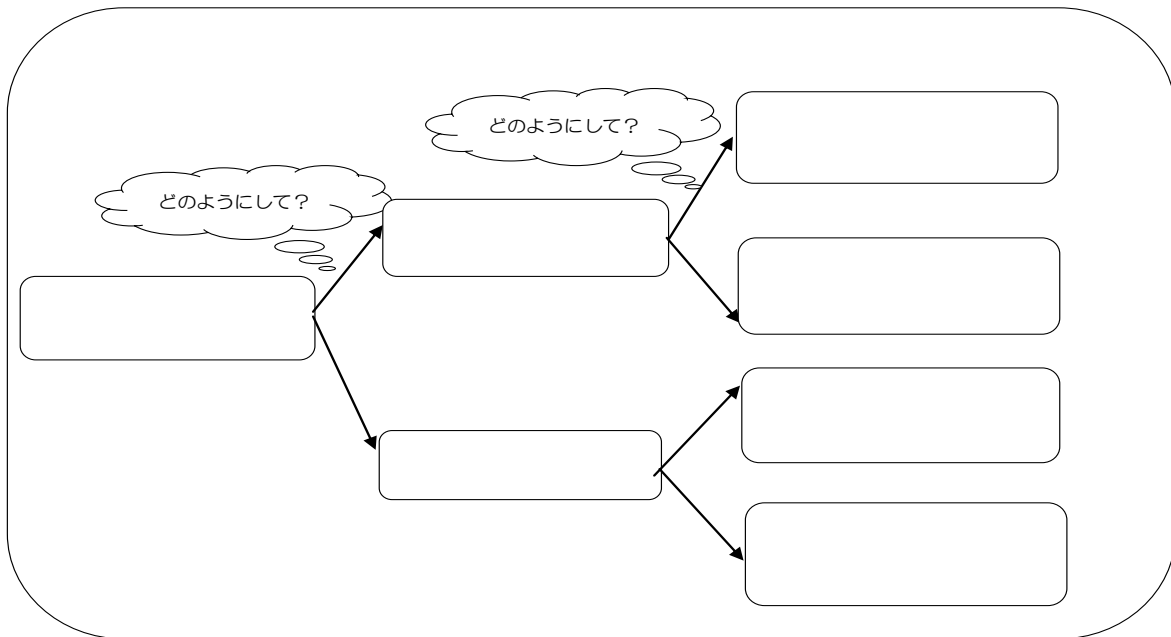
本時のめあて

衣生活の活動別に、環境や資源に配慮した工夫を考えよう

パフォーマンス課題

活動別にエキスパート活動をしよう

ロジックツリーでまとめよう



振り返り

メモ ~
